

週刊

# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子      中村たけとし      小林えみ子  
☎(752)0453      ☎(409)5475      ☎(482)5451

発行  
日本共産党  
八千代市議会議員団  
八千代市大和田新田  
312-5  
TEL (483) 1151

## 昨年7月、夏休みまでに30℃超えが11日も

八千代市では八千代市消防本部が定点の気象観測を行っています。

そのデータによると、昨年7月、夏休みまでの20日間に30℃を超えた日が11日、9月は30日のうち10日もありました。

昨年7月、最も気温が高かったのは7月10日の36.8度ということでした。

しかし、このデータは地上約15mの場所での計測であるため、私たちの生活している場の温度とは必ずしも一致しません。



## 教室ではいったい何度になっているの

今年も5月末から6月初旬にかけて30度を超える日が続いています。

文部科学省の定める学校環境衛生基準によると、授業をする際の温度は10～30℃が望ましいとしています。

八千代市では冬場は10℃以下の時に暖房をつける関係で計測していても、夏場の教室の温度は測定していません。

学校環境衛生基準に見合っているかどうか、まず、夏場の30℃を超えるかどうか計測する必要があります。

## 普通教室にこそ優先的にエアコンの設置を

教育委員会では子ども達が普段授業を行う普通教室552教室にエアコンを導入するのにかかる費用を14億円としています。

さらに、特別教室や管理教室も含めると設置費用が27億8千万円、キュービクルなどの受変電設備に7億4千万円で総額35億2千万円と試算しています。

日本共産党が行った市民アンケートで、7割近い方がエアコンの設置を望んでいることが明らかになりました。一刻も早くエアコンが設置されるよう市内の各地域、繁華街・商店街などで署名活動に取り組んでいます。署名にご協力いただきありがとうございます。

6月4日開会の6月市議会に、エアコンの設置を求めるみなさんからの署名を届け実現のために全力でがんばります。